

## 福井市一乗谷朝倉氏遺跡復原町並

所在地	福井市城戸ノ内町第28号43番地
所管課等	文化振興課一乗谷朝倉氏遺跡事務所

### 1 指定管理者の概要

名称	一般社団法人 朝倉氏遺跡保存協会	代表者	岸田 清
所在地	福井市城戸ノ内町第28号37番地		

### 2 指定管理期間

令和3年 4月 1日～令和8年 3月 31日（第4期目）

### 3 施設の利用等の状況

	(H17年度) 導入前年度	第1期	第2期	第3期	第4期				
		H18～22 (平均)	H23～27 (平均)	H28～R2 (平均)	R3年度 導入16年目	R4年度 導入17年目	R5年度 導入18年目	R6年度 導入19年目	R7年度 導入20年目
利用者数(人)	69,964	76,947	119,240	112,639	82,376	123,814	140,938		
前年度比(人)	/	/	/	/	32,572	41,438	17,124		
前年度比(%)	/	/	/	/	28.3	150.3	113.8		
利用料金(千円)		10,599	15,668	14,969	18,399	27,969	31,130		
前年度比(千円)	/	/	/	/	1,184	9,570	3,161		
前年度比(±%)	/	/	/	/	6.9	152.0	111.3		

### 4 納付金・指定管理料の状況

	第1期 平均	第2期 平均	第3期 平均	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
指定管理料	11,454	10,924	13,276	7,583	6,562	3,502		
納付金	0	0	0	0	0	0		

### 5 要求基準と達成状況（進捗状況）

要求基準	達成状況
復原町並の利用者数が毎年度14万人を達成する。	利用者数は140,938人。 新型コロナウイルス感染症も落ち着き、旅行支援（お得クーポン）の影響もあり、観光バスが大幅に増加し、入場者数は、要望基準を上回る14万人を達成することができた。
自主事業を各種団体との共催を含め、1年間3回以上実施する。	1年間に5回実施している。 戦国城下町生活再現(4月～11月) 地元小学生による遺跡案内の勉強会(4月～11月) 朝倉四季のパネル展(4～3月) 暮らしに息づくものづくり(4月～3月) 天然鮎直売(5, 9, 11, 3月)

## 6 利用者から寄せられた苦情・意見等及びその対応状況

(施設・設備に関すること)

内容：・・・・・・交通の便が悪い バスの本数が少ない  
 平面復原地区の遊歩道がわかりづらく、説明版もわかりづらい  
 復原町並の中で工事中の建物が多く、残念  
 戦国時空伝アプリの使える場所がわかりづらい。  
 対応：・・・・・・当協会では対応できないため関係機関に要望した。

## 7 利用促進等に向けた取組みの実施状況

計 画	実施状況
やまぎわ天下一街道への参加	やまぎわ天下一街道事業への参加により、他観光施設との協力を得ることができた。
出向宣伝への参加	お城 EXPO が横浜で開催され、福井県観光連盟主催の出向宣伝へ参加した
撮影等への協力	映像、TV 等の撮影に協力をすることで、一乗谷朝倉氏遺跡のPRを行った。
戦国城下町生活再現の実施	4月1日～11月26日の毎土日祝日に開催。復原町並内に当時の生活を再現し、衣装を着て演劇披露をしたり、特産物などを販売したりした。
小谷城ふるさと祭りへの参加	本年は11月に盛大に開催され武者行列に参加した
ホームページ・Facebook・Instagram の活用	イベントの告知や復原町並や周辺の様子を情報発信することで、より広い年齢層の人々に興味・関心を持ってもらうことができた。
和傘スカイの開催	Instagram 等の SNS やテレビによる情報拡散で、若年層の誘致に成功した。

## 8 施設、設備の維持管理の状況

項目	実施状況及び確認方法
保守点検、運転、監視業務	保守点検は専門業者に委託し、毎月1回、もしくは年1～2回の定期点検等を行っている(報告書等で確認)。復原町並の監視業務を、通常毎日2～3名の職員で行っている。
清掃業務	復原町並施設及び便益施設の清掃を毎日実施
保安警備業務	日中は管理者によるパトロール、夜間は専門業者に機械警備委託(作業日報や点検報告書で確認)
備品管理	理事を中心に適正に管理
小規模修繕	施設の大規模な修繕を除き、管理運営協定に基づき実施(現地確認)

## 9 指定管理者のコメント

本年度は新型コロナウイルス感染症も落ち着き、旅行支援のお得クーポンの影響もあり、団体客が増加した。4月後半からは、和傘スカイを開催しInstagramなどのSNSによる情報拡散により若者の入場者が増加した。また、プラタモリの再放送等テレビ番組が放映されたこともあり、県内外からの来場者が増加した。8月には越前朝倉戦国まつりを大々的に実施し、2日間で3.5万人の来場者を得ることができた。しかしながら1月からは、能登半島地震の影響で、団体のキャンセルが相次いだ。前半の勢いもあり、目標の来場者数は14万人を達成することができた。

来年度は、北陸新幹線福井延伸の効果を期待し、更なる入場者増加に期待したい。

## 10 所管所属の所見

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の流行の影響はほぼなく、前年度10月に福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館が開館したことが追い風となり、入場者数は要求基準を上回る140,938人だった。

復原町並内でインスタ映えを創出する「和傘スカイ」や遺跡内での「戦国宝探し」を実施したことにより、若年層やファミリー層の個人客が増えたことによる効果は一定程度あると思われる。

また、今年度の自主事業は、要求基準が年間3回以上実施のところ、5事業を実施しており、収入が増加していることが評価できる。

また、着付体験について、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止していたが、令和5年3月から開始しており、今年度の利用者は192名だった。今後も町並入場者の満足度を高める事業と見込まれるため、HPにアップするなど、引き続き集客に努めていただきたい。

Instagram公式アカウントについては、今年度から更新が再開され、復原町並の様子や朝倉氏遺跡内におけるイベント行事についてきめ細かく配信されており、また即時性もあることから、遺跡を訪れるきっかけに繋がると思われるため、今後も情報発信を続けていただきたい。

指定管理者には、要求基準である復原町並の入場者数14万人を今後も引き続き達成するため、新幹線開業の効果を最大限に活用し、新規の観光客の誘客と、リピーターの定着のために、魅力のあるサービスの提供とSNSを活用した情報発信を期待したい。

# 1 1 指定管理者、施設所管所属の評価

評価項目	視点	評価		方法	採点理由
		指定管理者	所管所属		
<b>(1) 管理運営</b>					
(ア) 維持管理業務	保守管理 ・清掃、法令点検の確実な実施	5	3	・点検名、実施回数等のリストの確認 ・関係書類の確認等	6月6日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
	保安業務 ・保安警備の実施状況	5	3	・機械警備についての確認 ・職員による巡回警備の確認等	6月6日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
	備品管理 ・適正な備品管理、台帳の整理 ・市の備品と指定管理者の備品の区分け	5	3	・現地調査で台帳と照合等	6月6日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
(イ) 運営業務	利用時間や休館日の設定状況 ・条例に基づいた営業内容か	5	3	・業務日報等の確認等	6月6日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
	受付・承認・利用料金の收受と管理 ・一連の事務の適正な実施	5	3	・関係書類や現地調査により確認等	6月6日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
(ウ) 報告業務	事業報告書や収支計画書等の提出状況 ・適正な時期、内容での提出	5	3	・関係書類の確認等	6月6日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
<b>(2) サービスの内容</b>					
(ア) 利用促進の取組	PR 活動の推進 ・市政広報やマスメディアの活用 ・ターゲットを絞った PR	4	5	・関係書類の確認等	ホームページ、Facebook、 で情報発信している。
	他施設や地域との連携 ・地域住民との交流 ・地域性を活かしたイベントの開催	5	5	・関係書類の確認等 ・職員へのヒアリング等	戦国まつりなどのイベントを 開催し、地域住民との交流 を図っている。
(イ) サービス向上の 取組み	利用者アンケートの活用 ・アンケートの積極的な実施 ・利用者の声の施設運営への反映	5	4	・関係書類の確認等	利用者アンケートを活用し、 英語版のパンフレットを製作 した。
	自主事業の実施状況 ・自主事業の積極的な実施 ・新規プログラムの開拓	5	5	・事業報告書の確認等	年間5回の自主事業を行っ ている。
(ウ) 要求基準の達成 状況	あらかじめ設定した数値目標の達成度 ・利用者の増減等	5	5	・事業報告書の確認等	目標人数 14 万人を達成し ている。
(エ) 応募時の提案事 項の実施状況	提案事項の実施状況 ・提案事項の確実な実施	5	5	・事業報告書の確認等	パネル展や小学生による遺 跡の案内事業を実施してい る。
<b>(3) 安定性</b>					
(ア) 管理運営体制	職員の配置状況 ・正職員とアルバイトの配置バランス ・有資格者の配置バランス ・有資格者の適切な配置	5	5	・関係書類の確認等 ・職員へのヒアリング等	令和5年4月から事務職員 を1名増やしている。
	労働関係法令の遵守 ・適正な労働条件、環境 ・休日の適正な付与	4	3	・関係書類の確認等 ・業務日報等の確認等	
	職員の資質向上の取組み ・定期的な研修の実施	4	5	・関係書類の確認等	翻訳アプリ会話練習セミナ ー等の研修(令和6年2月 8日)等積極的にしている。
(イ) 法令等の遵守 個人情報管理 状況	・法令等に沿った管理運営 ・個人情報に関する研修の実施 ・マニュアルの有無	5	4	・関係書類の確認等 ・マニュアルの確認等	個人情報保護マニュアルを 確認。(H28.3改訂)
(ウ) 安全・衛生対策	安全・衛生面への配慮 ・事故防止対策の有無 ・AEDの適正な管理 ・食中毒防止のための対策	5	5	・現地調査で施設の確認 ・職員へのヒアリング等	職員の労災の申請書類を 現地で確認した。事故後の 対応もファイルにまとめてい る。
(エ) 危機管理対策 緊急時対策	緊急時(災害等)の対応ができる体制の整備 ・マニュアルの有無	5	5	・関係書類の確認等 ・マニュアルの確認等	緊急時対応マニュアルを現 地で確認した。
<b>(4) 収支状況</b>					
(ア) 経理処理状況	・一つの口座での会計 ・適正な内部監査体制	5	4	・会計帳簿と金融機関口座の照合 ・監査結果の確認等	提出書類で口座を確認。現 金を適切に管理している
(イ) 経費縮減の取組 状況	・光熱水費の削減 ・再委託費の適正な水準	5	5	・関係書類の確認等 ・職員へのヒアリング等	・降雪時に職員で雪かきを 行うなどの対応をしている。
合計		97	83		
割合(合計/100点満点)		0.97	0.83		

